

**第2回 (仮称)「道の駅かみのかわ」基本構想・基本計画策定懇談会  
議事要旨**

【開催日時】 令和6年5月27日(月)午前13:30～15:00

【開催場所】 上三川町役場 3階 会議室

**【出席者】**

(1) (仮称)「道の駅かみのかわ」基本構想・基本計画策定懇談会 参加者

上三川町議会 議員

議会議長	稲川 洋
議会副議長	小川 公威
議会総務文教常任委員長	田崎 幸夫
議会産業厚生常任委員長	志鳥 勝則
学識経験者	宇都宮大学准教授 長田 哲平
商工会 代表者	会長 鶴見 秀昭
観光協会 代表者	理事 猪瀬 敬
宇都宮農業協同組合 代表者	代表理事常務 見形 繁
認定農業者協議会 代表者	副会長 古口 雄一
自治会長連絡協議会 代表者	副会長 飯田 清
女性団体連絡協議会 代表者	会長 鈴木 美恵子
消費者友の会 代表者	会長 北條 久男
日産自動車栃木工場	人事総務部長 山本 裕美
一般公募	塩谷 二郎
一般公募	花井 沙野佳
一般公募	佐藤 広子

(2) (仮称)「道の駅かみのかわ」基本構想・基本計画策定懇談会 オブザーバー

国土交通省 宇都宮国道事務所

計画課 課長 鶴巻 尚

栃木県

県土整備部 道路保全課 課長補佐(総括) 鈴木 倫久

宇都宮土木事務所 次長 牛久 益雄

(代理)企画調査部 企画調査課

部長補佐(総括)兼課長 神山 雅行

栃木県河内農業振興事務所 次長兼企画振興部長 上野 臣一

宇都宮市

建設部 技術監理課 課長

桑久保 佳宏

道路整備課 課長

鎌田 淳

(3) (仮称)「道の駅かみのかわ」基本構想・基本計画策定懇談会 事務局

上三川町

商工課 課長

保坂 武志

商工課 課長補佐

枝 博信

商工課 道の駅整備係長

長井 建治

商工課 道の駅整備係 主査

林 光大

三井共同建設コンサルタント株式会社

高橋 恵一

三井共同建設コンサルタント株式会社

岡部 義諒

三井共同建設コンサルタント株式会社

齋藤 奏磨

三井共同建設コンサルタント株式会社

日沼 千紀野

【議事】

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 議事

(1)第1回策定懇談会の議事録（公表用）案について

(2)道の駅計画地について

[上三川町より、配布資料を用いて説明を行う。]

- ・ 道の駅供用開始後、渋滞が懸念される。周辺道路での渋滞対策はどう考えるか。  
→ 今後、予算を確保し、交通量調査や需要予測を行う予定である。道の駅整備による道路交通への影響については配慮していきたい。（事務局）

(3) 前回会議のご意見とそれに対する対応方針

[上三川町より、配布資料を用いて説明を行う。]

(4) 懇談会の予定議題と今回会議の主な議題

[上三川町より、配布資料を用いて説明を行う。]

(5) 道の駅の概要

[上三川町より、配布資料を用いて説明を行う。]

(6)道の駅に求められる導入機能

- ・ 新4号国道の越谷周辺に比べ、道の駅周辺区間の交通量が多いのはなぜか。  
→ 圏央道から北上する大型車が新4号国道に流入するといったことが、交通量が多い要因の一つであると考え。今後、圏央道はさらに車線を増やす予定のため、さらに混雑することも予想される。
- ・ WEB アンケートのサンプル数はどの程度か。  
→ 日常的な利用が想定される方で400票、観光での利用が想定される方で400票の合計800票集計を行った。（事務局）

- ・ 日常的な利用が想定される方と観光での利用が想定される方での栃木県在住者は重複しているのか。
- 観光での利用が想定される方で「栃木県在住者」は日常的な利用が想定される 8 市町を除いており、重複の無いように調査を実施している。(事務局)

#### (7)コンセプト・導入機能案について

- ・ 導入機能がフルスペックで記載されているが、もう少し絞り込む必要があるのではないか。
- 今後、委員のご意見を踏まえて検討する。(事務局)
  
- ・ 記載された導入機能は必要だとは思いますが、すべて実現することが可能なのか。たとえば、「医療機能」では医師、看護師を常駐させるのか、「滞在機能」は宿泊させるのか、「イベント開催機能」は「地域拠点機能」に内包されるのではないかと、といったことも考えられる。他の機能にまとめられるものはまとめるなどの必要があるのでないか。
- ご指摘の意見を踏まえ、まとめられる機能は整理する。(事務局)
  
- ・ 様々な導入機能がある道の駅において、成功しているところはどのような道の駅か。
- 導入機能に強弱をつけている道の駅が多い。また、成功＝売り上げとした観点で見ると物販に力を入れている。成功＝地域の方に愛されるとした観点で見ると、地域拠点や災害支援、物販等に力を入れている。モデル道の駅として取り上げられている道の駅の多くは、一つの機能に力を入れ、選定されている。(三井共同)
  
- ・ 魅力的な道の駅の事例を教えてください。
- 全国モデル道の駅に選定されている川場田園プラザ、道の駅とみうら、萩しーまーとが魅力的であると考え。(三井共同)
  
- ・ 農産物のブランド化について、事務局はどう考えているのか。また、道の駅は下り線に整備されるため、土産品を充実させることが重要なのではないか。
- 農産物のブランド化については具体の案まではお示しできないが、必要なことだと

理解している。産業振興土地利用構想の中では、「ブランド力の強化」を挙げているため、道の駅の中で丁寧に実施していきたい。また、上り線、下り線問わず、両車線からアクセスしやすく、さらには農産物等の物販で日常利用の方たちもアクセスしやすい道の駅を検討していきたい。(事務局)

- ・ 野菜、新鮮なものを求めるような道の駅とし、ブランド化などもぜひ頑張っていたきたい。

→ 承知した。(事務局)

- ・ 身の回りに当たり前だと思っているものの中にも、いいものはたくさんあると感じている。PR がうまくいけば、ふるさと納税も見据えることができる。以前は「上三川ブランド」として押し出していたが、そういった活動がなくなってしまった。どういった経緯でそうなったのか。

→ 上三川ブランドの認定品が多方面に広がってしまい、上三川ブランドとしての当初の目的を果たせなくなってきたためである。(事務局)

- ・ 懇談会のなかだけでは意見をあげてもなかなか決まらない。導入機能についても網羅してあげていると理解している。上三川町にあった機能案を事務局で検討いただいてもいいのではないか。

- ・ 委員の意見をうけ、13 の機能について、「医療機能」と「イベント開催機能」を他の機能と包含し、11 の機能として再検討したいが、いかがか。

→ 異議なし。

- ・ 上三川の歴史について、折り紙や古墳と言われてもあまりなじみがない。折り紙として打ち出すなら、さらに強く打ち出す、そうでなければ別のコンセプト案のほうがいいのではないか。

また、物販の目玉としては、お米を打ち出すのはどうか。おにぎりがドライブスルー形式で買えるとよい。

→ 折り紙をどう展開していくのか、事務局の展望を聞かせていただきたい。

- ・ 折り紙をコンセプトにするには、最近出てきた感が拭えない。吉澤章先生も素晴らしいのはもちろんだが、偉人特集でいくのなら上三川町民の歌を作っている中田さんを取り上げることや、つい最近やっていた「止まらない町かみのかわ」のような自虐を交えていくのも手ではないか。
- 上三川町としては、数年前から折り紙で町おこしをするという方針を打ち出しており、今後においても、より多くの皆様に親んでもらいたいと考えている。(事務局)

- ・ 近年、折り紙は世界的に評価されたり、教育としても注目されたりしているため、将来的には上三川町の PR につながっていくかもしれない。また、川場田園プラザのように道の駅だけではなく、周辺地域資源、機能と連携していくとより多くの集客が見込めるのではないか。

- ・ 農産物直売所のシステムについて、どのような手法をとるのか。個人に物販を任せる仕組みやキッチンカー等の活用も考えられる。

- ・ 高速道路を降りずに道の駅に入ることはできないか。
- 高速道路から直接入るのは難しいが、ETC2.0 の活用により高速道路からの一時退出・再進入が可能となる仕組みと連携した道の駅を検討したい。(事務局)
- 高速道路から行けることになれば、道の駅にガソリンスタンドを併設するのも良いと考える。

- ・ 道の駅において、旧車等の展示を行うことは可能かと考える。そのほか、工場見学に限らず、ものづくりに子供たちが興味を持ってくれるようなワークショップを道の駅で開催するという事も検討できるのではないかと考えている。

(事務局)

- ・ コンセプトについて現時点では腹案はないため、今後事務局で複数案を検討し提示させていただくので、そこで確定させていただけないか。また、ご意見、ご提案があれば来週中までにいただければ、それも踏まえて検討させていただきたい。
- 異議なし。

- ・ 何のためにコンセプトを検討する必要があるのか、その目的について共通認識を持ちたい。コンセプトに紐づく文章には納得している委員も多いと考える。やはり象徴的なものが必要なのだろうか。
  - 折り紙をキーワードとしており、まちづくりとして折り紙をうたっていきたいと考えている。(事務局)
  - まちづくりとして広くうたっていくのであれば、それらの事情も勘案のうえ、このコンセプトで行きたい、としていただいた方が議論の場としてはわかりやすいようにも感じる。
  - 近年、まちの象徴というものがモノ作りから折り紙になったと理解している。折り紙となるのはそれでもいいと思うが、説明が不十分だとなぜ？と感じる。
- 
- ・ 第2回懇談会資料(P7)の「偉人の意思を語り継ぐ」という文章があるが、どのような意思のことを指すのか、と感じるところがある。もう少しわかりやすい表現が好ましいと考える。

#### (8) 導入機能(案)イメージ

[上三川町より、配布資料を用いて説明を行う。]

#### 4. その他

- ・ 第3回懇談会は7月18日を予定している。

#### 5. 閉会

以上